

【とうきょう すくわくプログラム活動報告書】

園名:すぎなみのぞみ保育園 (5歳児クラス)

活動日時:6月11日 10:15~

1. 活動テーマ

<テーマ>

ぶら下がるっておもしろい!

~鉄棒で見つけるからだのひみつ~

<テーマ設定理由>

公園で遊んでいるときに雲梯や鉄棒に興味を持ち、挑戦する姿が増えてきた。今まで出来なかったことができるようになったことをきっかけに体のことを知りたくなったため。

2. 活動スケジュール

5歳児 5名

- ・鉄棒にぶら下がる
- ・足かけぶら下がり(豚の丸焼き)

3. 活動の為に準備した素材や道具、環境の設定

公園での鉄棒

安全を確保するための保育士の配置

4. 探究活動の実践

<活動内容>

・初めは、足を上に上げることが難しかったが、友だちのしている様子を見ながら鉄棒に足がつくようになり段々と上に上がるようになってきた。豚の丸焼きが一人できると見よう見まねで何度も練習する。しっかりと手を握り、豚の丸焼きが出来るようになり、頭を上に向けて空を見たりすることも出来るようになった。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

はじめは足が上がらないと苦戦していた子どもたち。時々保育士の手を借りながらも頑張る姿が見られました。



何度も練習していると足が少しずつ上がってくるようになってきました。足が上がると自信がついてきたようで何回も挑戦していました。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

何度も練習していき感覚を掴んでいくことで、少しずつ高めの鉄棒でぶら下がる事が出来るようになっていたり、足が上がるようになっていたり、その日のうちに『豚の丸焼き』に成功した。友だちと一緒にやったことで、お互いに張り合うように挑戦していたことも、よかったとのだを考える。次回は、公園だけでなく室内でもまた挑戦し、いろいろな技が出来るように関わっていきたい。